



『共創』



校訓：躍動・責任・勤勉

学校教育目標：自他を認め、高め合い、『共創』する生徒の育成

令和8年8月9日

校長 西山 敏明

県中総体・九州大会・吹奏楽コン県央地区大会・4校合同美術展

県中総体では、応援を胸に選手たちが全力を尽くし、上位入賞者は県の代表として九州大会でも堂々と戦い抜きました。また、吹奏楽コンクール地区大会や4校合同美術展も開催され、吹奏楽部・美術部の生徒たちもそれぞれ豊かな表現力を存分に発揮しました。各地で輝いた生徒たちへ、心温まる応援をいただきありがとうございました。あわせて、夏休み中の部活動におきましても、指導者の皆様、保護者の皆様に、暑い中ご指導・見守りをいただき、本当にありがとうございます。これらの経験で得た自信や達成感が、学校全体を活気づける力となっていくことを期待しています。

《陸上競技》7月25日(土)、26日(日)

長崎県立総合運動公園陸上競技場

- ・男子共通走幅跳 第6位 毎熊奏汰
- ・女子2年800m 第8位 中村 愛
- ・女子低学年80mH 第5位 香田めい
- ・女子1年4×100mR 第3位
松崎 稟、西岡 愛、小島希羽、森 朝陽
- ・男子1年100m 松山蒼羽 第2位 九州大会出場！
- ・男子共通4×100mR 第4位 8/5 佐賀市 11位
森山 昂、村上蒼介、中島 海、田淵一真
- ・女子低学年4×100mR 第4位
香田めい、西岡 愛、小島希羽、山口遥香
- ・女子共通1500m 第6位 中村 愛

《卓球競技》7月26日(日)、27日(月)

佐世保市東部スポーツ広場体育館

【男子】

- ・団体戦 予選リーグ2位通過 8/5 北九州市 予選リーグ敗退
- ・決勝トーナメント
- ・準優勝 九州大会出場！
- ・個人戦 宅島龍志 第3位 九州大会出場！
- ・個人戦2回戦敗退 寺井一真 8/6 北九州市 2回戦敗退 ベスト16

【女子】

- ・団体戦 予選リーグ予選リーグ1位通過
- ・決勝トーナメント
- ・1回戦 VS長与 0-3 惜敗
- ・個人戦 ベスト16 橋本愛莉

《剣道競技》7月25日(土)

メモリード・シーハットおおむら

- ・団体戦 男女ともに予選リーグ戦敗退 8/6 大村市 1回戦敗退
- ・女子個人戦 福田優風 初戦惜敗
- ・女子個人戦 福田優空 優勝 九州大会出場
全国大会出場！！

《バレーボール競技女子》7月25日(土)

長崎県立総合体育館メインアリーナ

- ・1回戦 VS 西有家・布津中 0-2 惜敗 8/4 長崎市 第3位 全国大会出場

《新体操競技》7月26日(日)長崎市民体育館

- ・団体(リボン5) 2位 古賀成美 九州大会出場！

《体操競技》7月12日(土)長崎市民体育館 8/6 長崎市 33/82位

- ・女子個人総合4位 下田優月 九州大会出場！

《水泳競技》7月25日(土)、26日(日)

長崎市民総合プール

- ・男子1500m自由形 松山朔大 第3位 九州大会出場！
- ・男子200m個人メドレー 決勝 松山朔大 第1位
九州大会出場(2種目目)！ 8/5 那覇市 9位 4位入賞
- ・男子200mバタフライ 藤井陽向 第2位 九州大会出場！
- ・男子100mバタフライ 決勝 藤井陽向 第2位
九州大会出場(2種目目)！ 8/5 那覇市 11位 9位
- ・女子4×100mフリーリレー 予選敗退
寺田優奈、松尾柚香、寺田莉緒、山本紗依
- ・女子50m自由形 松尾柚香、寺田莉緒 予選敗退
- ・男子50m自由形 近藤来翔 決勝7位
- ・女子200m平泳ぎ 山本紗依 決勝6位
- ・男子4×100mフリーリレー決勝3位
藤井陽向、石橋勇人、松山朔大、近藤来翔
- ・女子4×100mメドレーリレー 予選敗退
寺田優奈、山本紗依、松尾柚香、寺田莉緒
- ・男子4×100mメドレーリレー 予選敗退
松山朔大、前田暁、藤井陽向、近藤来翔
- ・女子200m個人メドレー 山本紗依 予選敗退
- ・男子100m平泳ぎ 前田暁、石橋勇人 予選敗退
- ・女子100m自由形 寺田優奈、寺田莉緒 予選敗退
- ・女子100mバタフライ 松尾柚香 予選敗退
- ・男子100m自由形 近藤来翔 決勝6位

《サッカー競技》7月26日(日)

ベネックス総合運動公園かきどまり陸上競技場

VS海星 3-4 惜敗

《テニス競技》7月26日(日)

ベネックス総合運動公園かきどまり庭球場

- ・男子シングルス 村元弥仁 1回戦 惜敗

《空手道競技》7月26日(日)長崎県立武道館

- ・女子団体形 予選ラウンド敗退
溝上塔子、富永心桜、辻田千紘

《吹奏楽コンクール県央大会》7月25日(土)諫早文化会館

銀賞受賞

《4校合同美術展》7月24日(金)~29日(木)諫早市美術・歴史館

諫早中、北諫早中、西諫早中、明峰中の作品展示

平和の伝承者・創り手として、今わたしたちにできること ～戦後81年目の夏～

7月28日、「令和8年熊本地震」が発生しました。当日は面談中だった保護者の皆様や部活動中の生徒に安全な場所へ避難してもらい、幸い本校では被害もなく安心いたしました。しかし、熊本では多くの方が犠牲になられており、深く心が痛みます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。私たちにできることは、今なお困難の中にいらっしゃる方々に思いを馳せ、日常のありがたさを噛み締めながら互いに支え合う姿勢を示すことです。このことこそが、平和へつながる基盤だと実感しております。

本日8月9日、81回目の「長崎原爆の日」を迎え、オンラインによる校内平和集会を行いました。人権平和委員長の言葉に始まり、各学年の取組発表、黙とう、長崎市長の平和宣言視聴、そして「西中平和宣言」の唱和を行い、全校生徒が真剣に臨む姿にとっても感動しました。

夏休み中も登校し、練習やりハーサルを重ねて本日の集会を企画・運営してくれた人権平和委員会の皆さんに、心から感謝します。

平和とは、単に戦争がないことだけではありません。震災などの苦難の中で助け合うこと、身近な人を尊重し思いやること、...その積み重ねが平和の原点です。過去の惨禍から学び、豊かな未来を自分たちの手で創っていくために何ができるのか。本日の集会が、一人ひとりが平和の創り手として考え、行動するきっかけとなることを願っています。

「第1回学校評価」結果 ～2学期からの学校改善に向けて～

	アンケート項目	生徒	保護者	教職員
1	学校の教育目標や教育方針は、わかりやすく示されていると思いますか	3.2	3.0	3.4
2	学校では充実した教育活動（行事、生徒会活動など）が行われていると思いますか	3.2	3.0	3.2
3	生徒は、将来の夢や希望を持ち、明るく楽しい生活を送っていると思いますか	3.2	3.0	2.9
4	生徒は、基本的生活習慣（あいさつ、身なり、時間を守る）が身についていると思いますか	3.3	3.1	2.6
5	生徒は、他人を思いやる（自他の生命を大切にする、いじめをしない）健全な心が育っていると思いますか	3.4	3.4	2.7
6	生徒は、「早寝 早起き、朝ごはん」などの規則正しい生活を実践し、健康を維持しようとしていると思いますか	3.2	3.1	2.9
7	学校は、わかりやすい授業（めあて、まとめや振り返りの提示、ICT活用）を実践していると思いますか	3.2	2.9	3.1
8	生徒は、家庭学習（宿題、自主学習など）によく取り組んでいますか	3.0	2.7	2.7
9	生徒は、基礎的な学力が身についていると思いますか	3.0	2.7	2.9
10	学校は、生徒の安全確保のために努力していると思いますか	3.3	3.1	3.3
11	学校は、生徒や保護者の困りごとや相談に気軽に応じていると思いますか	3.1	3.0	3.3
12	学校は、生徒に問題や課題が生じたとき、適切に関わり、改善に努めていると思いますか	3.2	3.0	3.4
13	学校は、各種通信や安心メール、学校HPなどで、学校の様子を家庭に伝えていると思いますか	3.3	3.2	3.6
14	育友会活動で、学校と家庭の協力関係ができていると思いますか	3.1	3.0	3.1
15	生徒は、地域の行事に進んで参加していますか	2.6	2.3	—

※各項目の数値は、4段階評価の平均値 ※目標値3.2（80％）以上

① 基本的な生活習慣と豊かな心の育成（アンケート項目 4・5・6）

現状・課題: あいさつや時間の励行、思いやりの心について、生徒・保護者の評価に比べ教職員の評価が低い傾向にあります。明るい表情でのあいさつや、時間を意識した行動にまだ課題が残ります。

改善策: 生徒会を中心に「あいさつ運動」や登校指導を活性化させます。また、毎月の生活アンケートを通して悩みの早期発見・早期対応に努めるとともに、生徒の良さを認め伸ばす関わりを強めます。

② 確かな学力と家庭学習習慣の定着（アンケート項目 7・8・9）

現状・課題: 家庭学習の定着度や基礎学力の定着感の結果が低く、生徒自身の評価と保護者・教職員の評価に差が見られました。

改善策: 授業ではICTを活用した「わかりやすい授業づくり」を進め、特別支援教育の視点を取り入れた授業改善を行います。タブレット端末を活用したAI学習アプリ（ミライシード等）の持ち帰り学習や、教科バランスに配慮した課題提示に取り組んでまいります。

③ 地域行事への積極的な参加（アンケート項目 15）

現状・課題: 部活動等との兼ね合いもありますが、全体的に参加割合が低い評価となっています。

改善策: 「地域の子どもは地域で育てる」意識のもと、地域行事への参加の意義を生徒に伝え、できる範囲での積極的な参加を呼びかけていきます。